

2025年度 陽和中学校 技術科 学年別学習計画一覧 * 表内の【知技】は、【知識・技能】、【思判表】は【思考・判断・表現】、【主】は【主体的に学習に取り組む態度】の略

1 年 【35時間】			2 年 【35時間】			3 年 【17.5時間】		
目 標	技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。		目 標	技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。		目 標	技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。	
学 期	単元名・教材名等	達成したい主な姿【評価の観点】	学 期	単元名・教材名等	達成したい主な姿【評価の観点】	学 期	単元名・教材名等	達成したい主な姿【評価の観点】
1	・技術分野のガイダンス ・生物育成の技術とは ・作物の育成環境を調節する技術 ・作物の成長を管理する技術 ・動物を育てる技術 ・水産生物を育てる技術 ・生物育成の技術の工夫の読み取り ・問題の発見、課題の設定 ・生物の育成計画 ・成長に合わせた適切な育成 ・問題解決の評価、改善・修正 ・生物育成の技術の最適化 ・これからの生物育成の技術	【知技】・植物の成長の状態に合わせて、適切な管理作業を行う技能を身に付けている。 【思判表】・育成する目的に合わせて、栽培計画を立てる力を身に付けている。 【主】・主体的に生物育成の技術について考え、理解しようとしている。 【主】・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生物育成の技術を工夫し創造しようとしている。	1	・木工作品の製作 ・問題解決の評価、改善・修正 ・持続可能な社会の構築のために、これからの材料と加工の技術について考える。 ・情報の技術の最適化 ・双方向性のあるコンテンツとは ・問題の発見、課題の設定 ・コンテンツの構想 ・コンテンツのプログラムの制作 ・問題解決の評価、改善・修正	【知技】・安全・適切な製作や検査・修正をすることができる技能を身に付けている。 【思判表】・製作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身に付けている。 【主】・課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。 【思判表】・これからの材料と加工の技術について考えている。 【知技】・情報の技術の概念について理解している。 【知技】・安全で適切なプログラムの制作と動作の確認、デバッグができる技能を身に付けている。 【思判表】・使用するメディアを複合する方法とその効果的な利用方法を構想する力を身に付けている。 【主】・課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。	1	・エネルギー変換の技術の工夫の読み取り ・運動エネルギーへの変換と利用 ・回転運動を伝える仕組み ・機械が動く仕組み ・機械の共通部品と保守点検の大切さ	【知技】・安全・適切な製作、点検及び調整等ができる技能を身に付けている。 【思判表】・製作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。 【主】・課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善しようとしている。
	・身の回りの材料と加工の技術 ・木材、金属、プラスチックの特性 ・材料と加工の技術の工夫 ・材料に適した加工方法 ・丈夫な製品を作るために ・問題の発見、課題の設定 ・製作品の構想、設計 ・製図 ・製作の計画	【主】・3学年間の技術分野の学習に見通しを持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。 【知技】・身の回りの製品に生かされている材料の特性と材料に適した加工方法について理解している。 【思判表】・材料と加工の技術に込められた工夫点について考えている。 【主】・主体的に材料と加工の技術について考え、理解しようとしている。 【思判表】・「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。 【知技】・製作に必要な図の描き方を理解し、図に表すことができる技能を身に付けている。		・エネルギー変換の技術とは ・電気回路について考えよう ・電気機器を安全に使用するための技術	【知技】・簡単な電気回路を回路図で表すことができる技能を身に付けている。安全・適切な製作、点検及び調整等ができる技能を身に付けている。 【思判表】・エネルギー変換の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。 【主】・主体的にエネルギー変換の技術について考え、理解しようとしている。		・計測・制御システムの構想 ・計測・制御システムのプログラムの制作	【知技】・計測・制御システムの基本的な構成を理解している。安全で適切なプログラムの制作と動作の確認、デバッグができる。 【思判表】・計測・制御システムの制作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する方法について考えている。 【主】・課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善しようとしている。他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。
3	・木工作品の製作 ・問題解決の評価、改善・修正 ・持続可能な社会の構築のために、これからの材料と加工の技術について考える。	【知技】・安全・適切な製作や検査・修正をすることができる技能を身に付けている。 【思判表】・製作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身に付けている。 【主】・課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。 【思判表】・これからの材料と加工の技術について考えている。	3	・発電の仕組みと特徴 ・電気を供給する仕組み	【知技】・発電の仕組み特徴や電源の種類、送電・配電の仕組みを具体的に理解している。 【思判表】・さまざまな発電方法に込められた技術の工夫や電気を安定的に供給する仕組みについて、身近な生活と結びつけながら考えている。 【主】・主体的にエネルギー変換の技術について考え、理解しようとしている。	3	・これからの技術とのかかわり	【思判表】・SDGsの視点に立ち、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、技術の評価・選択・管理・運用・改良・応用について考えている。 【主】・3学年間の技術の学習内容を統合し、将来に向けて自分なりの技術の活用方法を考え、10年後、50年後の未来像とともに発表することができる。